KOBELCO

Keep the Earth Sky-blue

CORPORATE PROFILE

会社案内

株式会社神鋼環境ソリューション

どんな未来を残すのか

地球温暖化、異常気象、水質や大気の汚染、
水資源の不足、生物多様性の喪失……。
地球を取り巻く環境問題がさまざまな形で顕在化しています。
そこにある課題をどう解決するのか。未来の子どもたちに何が残せるのか。
私たちは確かな答えを求めて日々挑戦し続け、高度な技術を実現してきました。
社会と地球が調和する明日のために。
健やかな環境と暮らしが続く未来のために。
神鋼環境ソリューションはものづくり力と環境技術で
持続可能な社会を創造します。

Sustainability

技術で挑む

神鋼環境ソリューションが提供するのは、人々の安全や安心を担う技術です。
その根幹にある従来の考え方に固執しない柔軟な発想と
確かな技術力が結びついたとき、
社会に課せられた多様な環境問題を解決する糸口が見えてきます。
私たちには、オンリーワン・ナンバーワンの技術があります。
新たな挑戦を継続し、さらなる進化に向かうマインドがあります。
技術で、発想で、未来を明るく照らすソリューションを提供する。
お客様の期待を超える価値を生み出す。
神鋼環境ソリューションの挑戦は続きます。

Business to Life

BUSINESS FIELD 事業概要

水処理関連事業 P.08–

施設の設計・施工 | 装置の製造・修繕 | 運転・維持管理

上下水道から産業用まで幅広い分野の水処理施設を建設、運転・維持管理するプラントエンジニアリングメーカーです。豊かな水環境の実現に貢献しています。

●水処理

- 上・下水及び工業用水の処理設備
- 超純水・純水・工場用水及び廃水の処理設備

●バイオマス

- 下水汚泥・食品等有機性廃棄物の資源化設備

●冷却塔

- 工業用・地域冷暖房用冷却塔

2021年10月、兵庫東流域下水汚泥広域処理場汚泥処理施設改築工事を受注（建設中）

廃棄物処理関連事業 P.12–

設備の設計 | 製造 | 施工 | 販売 | 運転・点検維持補修 | 大規模補修及び基幹改良工事

廃棄物処理施設の設計・建設からオペレーション・メンテナンスまで一貫したソリューションを提供し、ごみ発電や資源化などを通じて社会と地球の調和に貢献しています。またPCB無害化処理を通じて、負の遺産を次世代へ残さない取り組みに挑み続けています。

●廃棄物処理

- ストーカ式焼却炉
- 流動床式焼却炉
- 流動床式ガス化溶融炉
- ドラム缶破砕システム
- リサイクルセンター

●PCB無害化処理

- PCB廃棄物処理施設

2023年3月、埼玉西部クリーンセンター竣工

医薬・ファインケミカル機械関連事業 P.14–

機器・装置の設計 | 製造 | 販売及びメンテナンス

化学工業分野で製造プロセスの心臓部となるグラスライニング製機器や各種装置を製作。高品質なモノづくりが求められるファインケミカル、医薬品、電子材料、石油化学など幅広い分野で貢献しています。

●プロセス機器

- グラスライニング製機器
- 重合機・反応機、ろ過・乾燥機、撹拌式凍結乾燥機、薄膜蒸発機など

3つの機能を融合した新製品グラス「HYX-HE95®」新登場

高伝熱性能、耐静電気性能、低溶出性能、これら3つの機能を兼ね備えた新しいグラスライニング「HYX-HE95®」が誕生しました。
従来はそれぞれ単独でしか実現できなかった機能を、1製品で同時に発揮することが可能となり、機能性グラスの選択肢が飛躍的に拡大。用途やプロセスに応じて、より柔軟かつ最適な組み合わせが可能になります。

新規事業 P.16

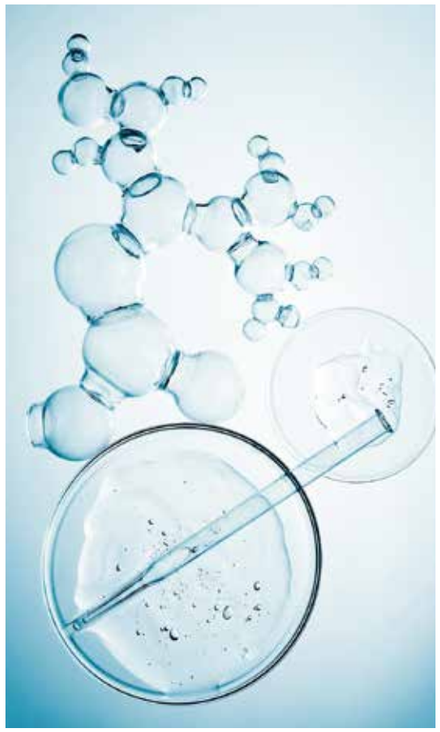
当社が培った固有技術やノウハウを活かしつつ、国内外の新たなマーケット探索やビジネスモデル提案を行い、あらゆる環境課題の解決に貢献します。

●水電解式高純度水素発生装置（HHOG®）
●藻類　●木質バイオマス

国内で初めて都市ガス原料として利用するe-methane製造実証施設に水電解式高純度水素発生装置「HHOG®」納入

東邦ガス知多 LNG 共同基地 e-methane※1製造実証施設向けにHHOG®を納入致しました。本実証は、冷熱発電※2による電力を活用し、HHOG®で水素（H_2）を発生させます。その水素と知多市南部浄化センターで発生するバイオガス由来の二酸化炭素（CO_2）を原料として e-methaneを製造するものであり、CO_2を地域資源として活用する環境性の高い取り組みです。

※1 水素（H_2）と二酸化炭素（CO_2）を利用して製造された合成メタン（CH_4）
※2 LNG（液化天然ガス）の持つ冷熱を活用した発電方式



水処理関連事業

社会インフラ構築への貢献。
省エネルギー・創エネルギーの追求。

水に関連するエンジニアリングを通じ、縁の下の力持ちとして社会基盤を支えています。
カーボンニュートラルな社会の実現に向け、技術を探求し続けています。

01 下水処理
02 汚泥処理
03 バイオマス
04 上水処理
05 産業用水処理
06 冷却塔
日本NO.1シェア!

01.下水処理

下水道分野が抱える課題である、老朽化した施設の改築・更新や地球温暖化対策に応えるシステム・製品を提供します。

流入 → 沈砂池 → 最初沈殿池 → 反応タンク → 最終沈殿池 → ろ過 → 消毒 → 放流

- 沈砂池：大きなごみを取り除きます
- 最初沈殿池：沈みやすい汚れを沈殿させます
- 反応タンク：微生物の入った汚泥と混ぜて汚れを分解します
- 最終沈殿池：汚泥を沈殿させて上澄み水と分離します
- ろ過：砂の層に通し、小さな汚れを取り除きます
- 消毒：ろ過水を塩素や紫外線で消毒します

沈砂池

一台で洗浄から脱水まで
し渣洗浄脱水機

し渣の洗浄・脱水を一軸スクリューで行うシンプルな構造です。装置が小さいため、既設設備への適用が容易であり、従来の二軸タイプに比べ低動力です。

最初沈殿池 / 最終沈殿池

低動力・長寿命
ノンメタリック汚泥掻寄機

耐食性・耐摩耗性に優れた高性能プラスチックチェーンを使用することで、従来の金属製掻寄機に比べて大幅な低動力化・長寿命化を実現します。

反応タンク

酸素移動効率が高い
低圧損型メンブレン式散気装置(PABIO TUBE®)

耐久性に優れた特殊シリコンゴムにより、高い酸素移動効率を維持しながら圧力損失を低減、送風動力を大幅に削減します。

反応タンク

撹拌効率を追求
双曲面形撹拌機(PABIO Mix®)

双曲面形の撹拌翼を槽底部で低速回転することで、低動力で必要十分な撹拌を実現します。

02.汚泥処理

汚泥処理に必要なエネルギーを最小化するとともに、下水汚泥が有するエネルギーを電気や石炭代替燃料に変換し、脱炭素社会に貢献します。

汚泥 → 濃縮 → 消化 → 脱水 → 焼却・燃料化(P.10)

ガス有効利用(P.10)

- 濃縮：汚泥中の水分を切り、汚泥分を濃くします
- 消化：汚泥を発酵させ、バイオガスを発生させます
- 脱水：汚泥を搾り、汚泥中の水分を可能な限り取り除きます
- 焼却・燃料化(P.10)：汚泥を燃やしたり、固形燃料にします

濃縮

高性能でコンパクト
ベルト型濃縮機

水処理で発生する全ての汚泥に対し、安定した濃縮性能が得られます。ベルト(ろ布)は軽量かつ安価な樹脂製を採用しており、金属製に比べて保守が容易です。

消化

短工期・維持管理性向上
鋼板製消化槽

従来のコンクリート製消化槽に比べ、建設工期を大幅に短縮できます。槽内を可視化するセンサー類を取り付けられるため、安定運転や維持管理性の向上が図れます。

脱水

難脱水性汚泥に対応
スクリュープレス脱水機

濃縮・凝集・加圧の各プロセスを最適化することで、消化汚泥など難脱水性汚泥の低含水率化を実現します。脱水汚泥の処分費や温室効果ガス排出量の削減が図れます。

焼却

省エネルギーと温室効果ガス削減
高効率二段焼却炉

熱分解ゾーンと完全燃焼ゾーンを設け、温度・空気比・滞留時間などの燃焼条件を最適化することで、省エネルギーと温室効果ガス排出量削減を両立します。

03.バイオマス

下水汚泥だけではなく、食品や畜産などを由来とするさまざまな有機性廃棄物をガス化、燃料化し、これまで捨てられてきたエネルギーを有効利用します。

バイオマス有効利用

メタン発酵処理

食品系・畜産系廃棄物などの地域バイオマスをメタン発酵処理する事業に取り組んでいます。処理の過程で発生するバイオガスを再生可能エネルギーとして有効利用します。

メタン発酵処理施設

バイオガス有効利用

バイオガス精製・発電

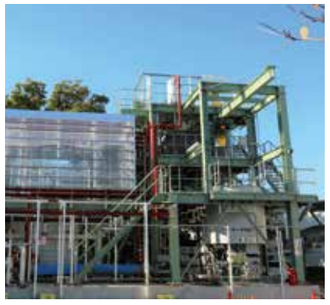
メタン発酵で発生するバイオガスを高純度のメタンに精製し、水素製造の原料や天然ガス自動車の燃料として有効利用します。バイオガスを活用した発電事業も展開しています。

バイオ天然ガス化装置

メタン発酵残渣資源化

発酵残渣の燃料化(湿式炭化)

汚泥を低温かつ湿式(液中で反応を進める方式)状態で炭化することで、固形燃料化に要するエネルギーを大幅に削減する技術です。



湿式炭化設備

04.上水処理

上水道分野が抱える課題である、老朽化した施設の改築・更新や異臭味問題、技術者不足などに応えるシステム・製品を提供します。

原水 ― 前処理 ― 凝集沈殿 ― ろ過 ― 消毒 ― 浄水

- 前処理：異臭味や黒水の原因物質を取り除きます
- 凝集沈殿：濁り成分を大きな塊にして沈めます
- ろ過：砂の層や膜に通し、細かな濁りを取り除きます
- 消毒：塩素や紫外線で病原菌による汚染を防ぎます

前処理

自然の浄化作用を活用

生物接触ろ過設備(BCF®)

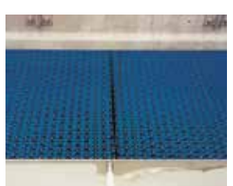
微生物の働きにより、異臭味・アンモニア性窒素・界面活性剤・マンガンなどを効率よく除去します。物理化学的処理に比べ、省エネルギー性に優れています。

沈殿池

優れた沈降分離性能

波形傾斜管(V-Wave®)

特徴的な波形の断面形状により高い整流効果が得られ、優れた沈降分離性能を有しています。管の底がV字型のため、沈降した汚泥はスムーズに排出されます。



ろ過

サイフォン利用の安全・安心ろ過

開放型サイフォン・フィルター(OSF®)

独自のサイフォン機構を備えた信頼性の高い重力式ろ過装置です。大型の自動弁を用いないため、維持管理性に優れています。

ろ過

無動力・完全自動運転

自動サイフォン・フィルター(ASF®)

ろ過・逆洗に自動弁やポンプを必要とせず、完全自動運転が可能です。電気代や労務費など運転費用の大幅な削減が図れます。

05.産業用水処理

食品・飲料、鉄鋼、化学、電力など幅広い業種のお客様に対し、省エネルギー・創エネルギー、廃棄物削減などに繋がるシステム・製品を提供します。

原水 ― 用水処理 ― 純水製造 ― 水利用 ― 排水処理 汚泥処理 ― 放流

- 用水処理：濁質や微量金属成分を取り除きます
- 純水製造：イオン交換や膜分離により純水を製造します
- 排水処理 汚泥処理：放流先の基準に応じた水質に処理します

水リサイクル エネルギー回収 … 排水や未利用エネルギーを有効活用します

用水処理・純水製造設備

原水の濁質・鉄・マンガンなどを高速で除去する用水処理設備や、イオン交換・膜分離などを用いた純水製造設備を提供します。

純水製造設備

排水処理・汚泥処理設備

高負荷処理が可能な有機性廃水処理装置PABIO MOVER®をはじめ、様々な業種の工場排水に対応した幅広い処理技術を有しています。

PABIO MOVER®担体

水リサイクル・エネルギー回収設備

バイオガスを回収可能な有機性排水処理装置(PANBIC-EC®)や、未利用の排水・余剰蒸気などを有効活用するシステムを提案します。

PANBIC-EC®

薬剤

高分子凝集剤・無機薬剤・冷却塔薬剤・ボイラー用水処理剤など、豊富なラインナップを取り揃え、長年のノウハウ・経験を基にお客様の要望にお応えします。

06.冷却塔

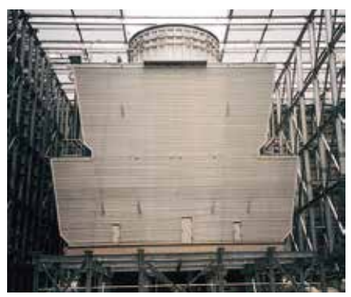
鉄鋼・化学・電力など幅広い業界に、国内外5,000基以上の納入実績を持つ工業用冷却塔のトップメーカーです。
新設だけではなく、より高性能な冷却塔への更新や、老朽化した冷却塔の修繕工事までお客さまのニーズにお応えします。

工業用冷却塔

豊富なラインナップから、水量・水質・温度条件・設置スペースなど要求仕様に応じて最適な冷却塔を選定します。環境負荷の低減に向け、充填材やファンの高効率化にも取り組んでいます。

地域冷暖房用冷却塔

商業集積地域の屋上階に設置されることが多いため、白煙対策・騒音対策・振動対策・省スペース性・メンテナンス性など、様々な制約条件に対応した商品を取り揃えています。



アフターサービス

定期点検、修理・改修、現地オーバーホール、仕様変更・更新などのご相談を、自社製・他社製に関わらずお受けし、LCC評価など計画立案をお手伝いします。

廃棄物処理関連事業

捨てるものを地球の役立つものに。
廃棄物ソリューションの未来に向けて。

廃棄物処理施設の設計・建設からオペレーション・メンテナンスまで一貫したソリューションを提供。
ごみ発電や資源化などを通じて、社会と地球の調和に貢献しています。

01
廃棄物処理

02
PCB無害化

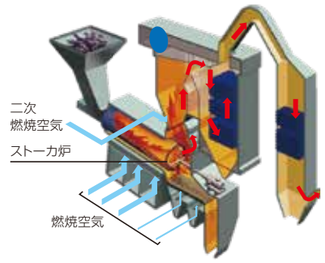
01.廃棄物処理

環境にやさしい廃棄物処理技術を開発。焼却炉、溶解炉とも、機能性と環境への負荷減少を両立させています。

焼却

多種多様なごみに対応
ストーカ式焼却炉

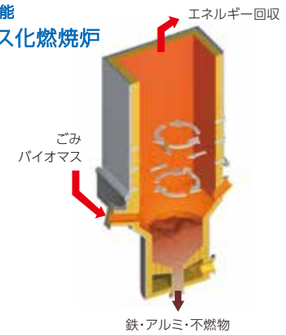
炉体の回転により、ごみを効率的に混合・撹拌しながら燃焼。多種多様なごみの焼却が可能です。炉体のボイラ水管構造により熱を効率良く回収し、高効率ごみ発電を実現。可動部が少なく堅牢です。



焼却

高効率発電が可能
流動床式ガス化燃焼炉

流動する砂を使ってごみをガス化。効率的にごみを燃焼する縦型でコンパクトな炉です。高温高圧ボイラによる高効率発電や、流動床炉から高品質の鉄・アルミ等資源価値の高い金属の回収が可能です。



溶融

高温溶融でスラグ化
流動床式ガス化溶融炉

化石燃料を使用せず、ごみの保有するエネルギーで溶融。ごみをガス化し、空気と反応させることで灰を高温溶融によりスラグ化します。リサイクル性に優れた鉄・アルミ・スラグの回収など、高い資源化率も実現しました。

前処理設備

高い安全性と処理性能
ドラム缶破砕システム

ドラム缶に入った廃棄物を密閉したまま破砕。ミキサーで混練した後、ピストンポンプで焼却炉へ圧送します。廃棄物に触れることなく安全に処理でき、破砕・混練・圧送の自動化で効率的な処理速度を可能にしました。

資源化施設

ごみを選別し資源化
リサイクルセンター

粗大ごみ、不燃ごみ、ペットボトル、びん・缶などを破砕、選別し、資源化するシステムです。特に、当社のびん類自動色選別機は、ガラス瓶を無色、茶色、その他に自動選別でき、人件費削減に貢献します。

改良・改修・アフターサービス

数多くの施設で培ったオペレーション、メンテナンスの経験を活かし、ライフサイクルコストの最小化と施設の安定操業・性能維持・長寿命化が両立するサービスを確立。点検から修繕・改良・改修まで、全国各地に構築したネットワークを通じて専門性の高いサービスを提供し、お客様のニーズに応えています。

02.PCB無害化処理

PCB（ポリ塩化ビフェニル）は無色透明の油状の化学物質です。電気機器の絶縁油などさまざまな用途で利用されましたが、人体への悪影響が判明し、現在は製造が禁止されています。長く有効な処理方法もありませんでしたが、当社はPCBを無害化処理する技術を開発。施設の設計・建設・メンテナンスを通じて、負の遺産を次世代へ残さない取り組みを続けています。

中間貯蔵・環境安全事業（株）豊田PCB処理事業所殿向PCB処理施設

液体状のPCBを分解処理
金属ナトリウム分散体法 SPプロセス

ナトリウムとPCBの化学反応によりPCBから塩素を除去。トランスやコンデンサなどから抜き出した液体状のPCBを分解処理し無害化します。

電気機器表面のPCBを除去
容器溶媒抽出分解法 SEDプロセス

PCBを抜き取った後の電気機器から表面に付着しているPCBを除去する技術。溶媒洗浄と真空加熱分離によりPCBを取り除きます。

多種多様な汚染物に対応
プラズマ溶融分解法

蛍光灯安定器など形状の複雑な廃棄物、PCBを含んだ汚泥など、形状・性状の異なる多種多様な汚染物を、高温のプラズマと溶融浴で分解無害化します。

医薬・ファインケミカル機械関連事業

高品質なモノづくりに、最先端の技術で応える。

ファインケミカル、医薬品、石油化学、食品など、幅広い分野の製造プロセスを担う機器を設計・製作。グラスライニング（GL）のトップメーカーとして、反応機・撹拌機・粉体機器をはじめ、最先端の技術と製品を提供しています。また、GL機器のメンテナンスなどカスタマーサービスも充実しています。

ファインケミカル分野
電子材料、界面活性剤、写真フィルムなどの発光材料や香料・顔料などの製造設備

医薬品分野
医薬品、農薬などの製造設備

石油化学分野
合成樹脂、プラスチックなどの製造設備

食品分野
清酒製造などの製造設備、貯蔵タンク

すべての製品情報はこちら

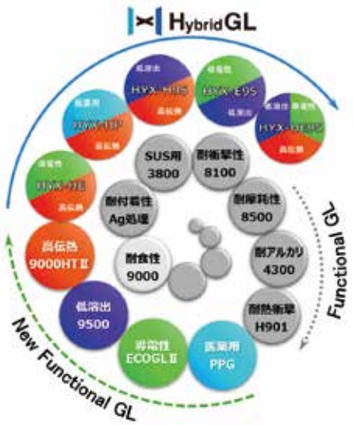
グラスライニング技術

グラスライニングとは、鋼の表面にグラスを結合させる複合化技術であり、鋼にライニングすることによって機能性の高い複合材料が得られます。当社では、グラスライニングのトップメーカーとして常に最先端の技術と製品を提供しています。

世界初

ハイブリッドグラスライニング

HybridGL®は、当社が開発した世界初のグラスです。本来の「高耐食」に加え、「高伝熱」「耐静電気」「低溶出」などの2つ以上の機能を有しています。



反応機

医薬品、ファインケミカル、電子材料分野などにおいての製品の高純度化・高品質化・生産における安全性・省力化・効率化などのものづくりの基本をサポートします。

撹拌技術

長年の研究・実験と数多くの製作実績によって、撹拌に関するあらゆるニーズに対応できる技術体制を確立。混合・分散・物質移動・伝熱など、撹拌の目的や製造の現場に応じた多様な撹拌機を提供しています。

ツインスター®

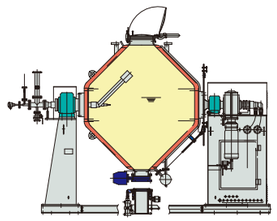
フルゾーン®

スイングスター®

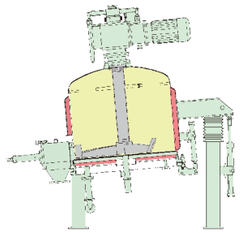
ログボーン®

ろ過・乾燥機

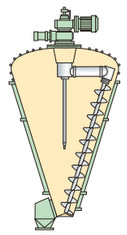
本体が回転するものや特殊な撹拌翼を持つものなど、豊富な実績からお客様のニーズに適した機器を提供しています。



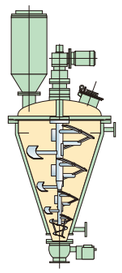
コニカルドライヤ
（回転型乾燥機／撹拌式凍結乾燥機）



フィルタードライヤ
（多機能ろ過乾燥機）



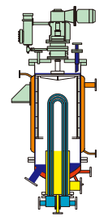
SVミキサー
（竪型混合乾燥機）



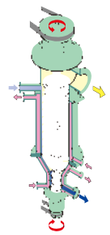
PVミキサー
（高効率竪型混合乾燥機／撹拌式凍結乾燥機）

薄膜蒸発機

熱に敏感な物質や沸点の高い物質の精製、濃縮、脱色、脱ガスなどの操作を必要とする食品、医薬品、石油化学をはじめ、あらゆる化学工業に使用されており、リサイクルや減容化プロセスにも適用できます。



ワイプレン®
（薄膜蒸発機）



エクセバ®
（高粘度用薄膜蒸発機）

新規事業

「脱炭素」「持続可能」「健康で快適な暮らし」をキーワードに、これまでの研究成果や豊富な実績を活かした新規事業を展開。人と環境にやさしい未来につなげるためのチャレンジを続けています。現在は水素事業、藻類事業、木質バイオマス発電に注力。新たな技術を提供しています。

HHOG®
水電解式高純度水素発生装置

再生可能エネルギーからCO_2フリーの水素を製造

純水を直接電気分解するため、有害物質を使用、排出することなく、オンサイトでの高純度の水素を供給できます。脱炭素社会実現へ水素エネルギー向けも増加しており国内トップシェアである250基以上の納入実績を誇ります。

藻類
（金のユーグレナ®）

独自の機能性素材開発により健康で快適な暮らしを

世界15ヵ国以上で特許を取得している独自素材。「金のユーグレナ（パラミロンEOD-1）」は腸で働き、「免疫系」「神経系」「内分泌系」に作用することで、健康の土台であるホメオスタシス（恒常性）の維持・向上に寄与します。

金のユーグレナ®（EOD-1株）

パラミロン高含有な「金のユーグレナ」は健康素材として注目を集めています。食品やサプリメントへの配合実績を伸ばしています。

木質バイオマス発電

再生可能エネルギー地球環境に貢献

カーボンニュートラルな発電である木質バイオマス発電によって、CO_2削減や地球温暖化の防止に貢献。未利用間伐材を燃料に利用することで林業の再生や山の整備・保全を進め、地域振興にもつなげています。

飯舘みらい発電所

福島県相馬郡飯舘村蕨平地区で2024年9月から運転開始。

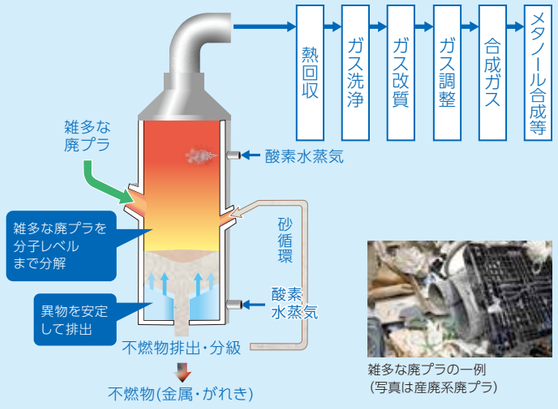
技術開発

人が快適に暮らし、豊かな自然環境が守られる。そんな未来を目指して、最先端テクノロジーを結集した独自の新技術と新製品の開発を行っています。また、より複雑化するニーズに対応するため、お客様との共同研究や実物大装置、パイロットプラントでの実験を行い、多くの成果を生み出しています。

TOPICS 01

革新的リサイクル技術「廃プラスチックのガス化・ケミカルリサイクル」の実証試験を実施中

夾（きょう）雑物及びさまざまな材質のプラスチックの混合物である雑多な廃プラスチック（以下、雑多な廃プラ）は、リサイクルが困難であり、熱利用焼却、単純焼却や埋め立てにより処理されるのが一般的です。持続可能な循環型社会、脱炭素社会の実現に貢献するために、これら雑多な廃プラのケミカルリサイクル技術の構築を目指し、当社が保有する流動床式ガス化技術をベースに、基幹化学品であるメタノール合成等に適したガスを生成する実証を行っています。



雑多な廃プラの一例
（写真は産廃系廃プラ）

TOPICS 02

飛灰などに排ガス中のCO_2を反応/固定化する「高速炭酸化技術」を上市

Carbonel™として、ユニット販売開始

2050年のカーボンニュートラル達成に向け、CO_2の固定（CCS）や利用（CCU）によるCO_2削減技術が注目されています。当社では、飛灰がCO_2を吸収/固定化する炭酸化反応において、重金属類が飛灰に固定化、吸着されて不溶化する性質に着目し、都市ごみ焼却施設で発生する飛灰に、同じ施設で発生したCO_2を反応/固定化させる「高速炭酸化技術」を開発。実機スケールでの実証試験により、①CO_2有効利用の促進、②重金属処理薬剤の使用量削減の有効性を確認、実案件で採用され、建設が進められています。また、ユニット装置として、各種副産物への応用展開を行っています。

デモプラントを活用し、実機規模での炭酸化サンプル試験が可能

PHILOSOPHY

企業理念

Slogan
ブランドの合言葉

Keep the Earth Sky-blue

Vision
実現したい未来

社会と地球が調和する
未来を支える。

実現 1

Mission
日々果たすべき使命

今を越える発想で、
健やかな環境と暮らしを次世代へ。

実践 1

Value
約束する価値、強み

踏み込む。挑む。やり抜く。

KOBELCOの3つの約束

グループ理念

1 信頼される技術、製品、サービスを提供します
2 社員一人ひとりを活かし、グループの和を尊(たっと)びます
3 たゆまぬ変革により、新たな価値を創造します

KOBELCOの6つの誓い

グループ行動規範

1 高い倫理観とプロ意識の徹底
2 優れた製品・サービスの提供による社会への貢献 品質憲章
3 働きやすい職場環境の実現
4 地域社会との共生
5 環境への貢献
6 ステークホルダーの尊重

品質憲章
KOBELCOグループは、製品、サービスにおいて「信頼される品質」を提供するために法令、公的規格ならびにお客様と取り決めた仕様を遵守し、品質向上に向けてたゆまぬ努力を続けてまいります。

「3つの約束」と
「6つの誓い」の詳細はこちら >>>>>>

会社概要

社名	株式会社神鋼環境ソリューション
英文社名	Kobelco Eco-Solutions Co.,Ltd.
本社	〒651-0072 神戸市中央区脇浜町1丁目4番78号
資本金	60億2,000万円
許可・登録	特定建設業大臣許可（土木工事業、建築工事業、電気工事業、管工事業、機械器具設置工事業、電気通信工事業、水道施設工事業、清掃施設工事業、解体工事業）、一級建築士事務所登録、環境計量証明事業登録 ●ASMEコード「Uスタンプ」●ISO9001認証●ISO14001認証●ISO55001認証 （組織名称及び登録範囲は当社ホームページの登録証・付属書を参照）
主な子会社	神鋼環境メンテナンス株式会社、株式会社イー・アール・シー高城、豊田環境サービス株式会社、KOBELCO ECO-SOLUTIONS VIETNAM CO.,LTD.、株式会社福井グリーンパワー、株式会社ミカレア

事業所案内は
こちら >>>>

GREETING

ごあいさつ

今を越える発想で、健やかな環境と暮らしづくりに貢献します

近年の気候変動や地球温暖化を背景に2023年末に開かれたCOP28において、初めて「化石燃料からの移行」が合意され、脱炭素化へ向けた動きが今後加速されるでしょう。当社グループの「水処理・廃棄物処理関連事業」はもとより地域冷暖房用等の「冷却塔」やファインケミカル／半導体製造向け等の「医薬・ファインケミカル機械関連事業」においても、より一層の省エネルギー・創エネルギーへの、そしてカーボンニュートラルへのニーズが大きく高まっています。これを当社グループは大きなビジネスチャンスと捉えております。

そのような中で、当社グループは2024～2026年度中期経営計画において、2030年度に目指すべき事業像を「カーボンニュートラルのトップ企業」と定め、その実現を図ってまいります。そのために既存事業の競争力強化とカーボンニュートラル技術の獲得により、この3年間で強固な事業基盤を構築いたします。

既存事業では、脱炭素化を含むコア技術の確立・体系化、ものづくり力強化、DX技術による省人化等により競争力の更なる強化に取り組んでまいります。また、水素社会の実現に向けて、水電解式高純度水素発生装置のラインナップ拡充を図ってまいります。加えて、カーボンニュートラルに貢献する商品の更なるブラッシュアップ・上市を確実に進めるとともに、新たな技術開発・獲得によりお客様と社会のニーズに応える新商品・サービスを提供します。

当社グループのビジョンである「社会と地球が調和する未来を支える」持続可能な社会の実現に向けて、当社グループ事業を通じてSDGs達成に貢献するとともに、今を越える発想により価値を創出・提供し、未来への健やかな環境と暮らしづくりに貢献してまいります。

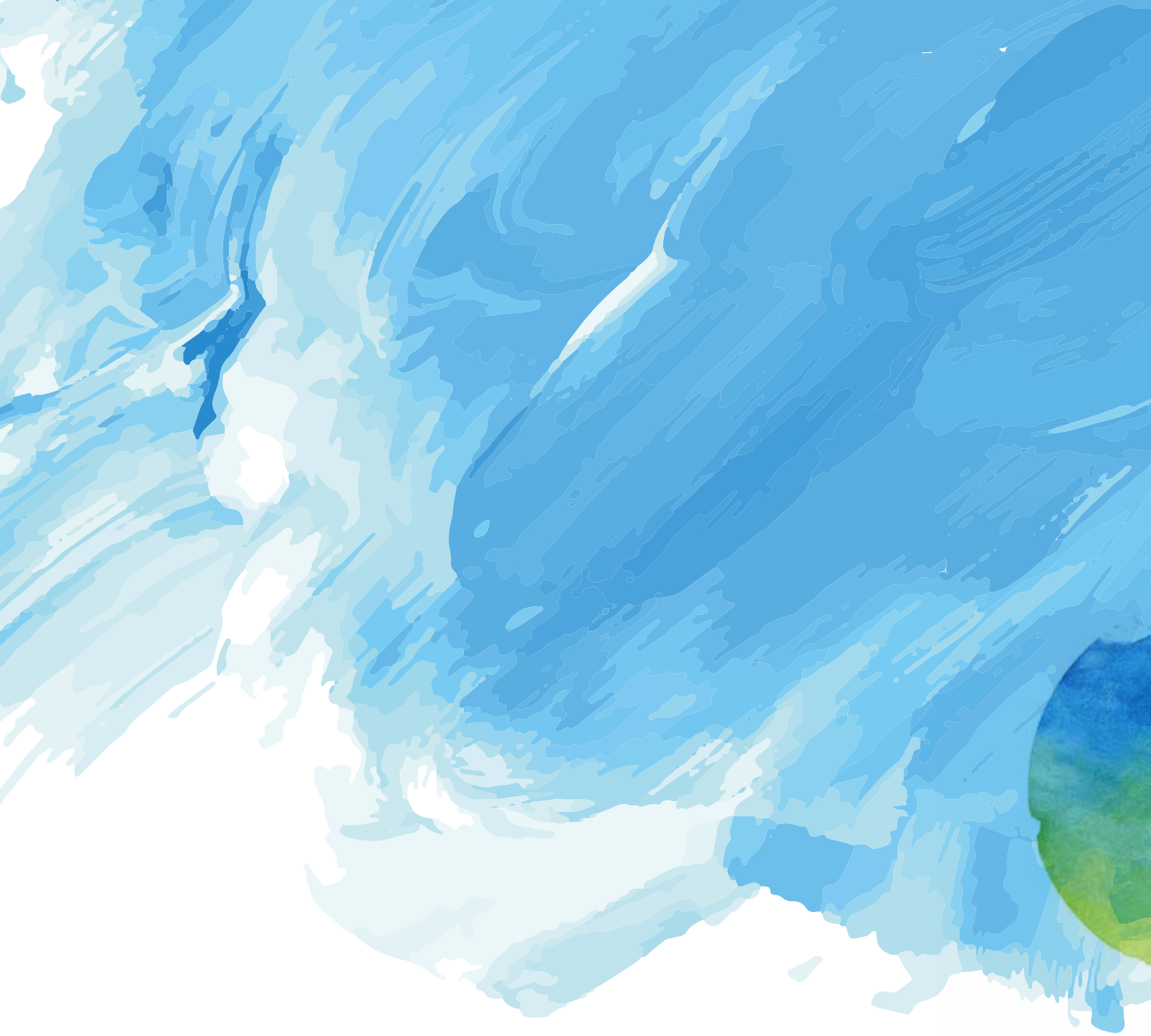
2025年6月

代表取締役社長
奥村　英樹

HISTORY

沿革

1946年11月 株式会社神戸製鋼所山手工場の一部に琺瑯工場を建設し、同社琺瑯部として発足
1954年 6月 米国フアウドラー社と技術提携し、株式会社神戸製鋼所琺瑯部を分離独立し、両社の共同出資により、神鋼フアウドラー株式会社を設立
1957年12月 水処理装置のビジネスに参入
1962年 3月 冷却塔のビジネスに参入
1962年11月 下水及び有機廃水処理装置ビジネスに参入
1976年 7月 播磨工場が完成し、稼働開始
1978年 8月 下水汚泥焼却プラント1号機を納入〈神戸製鋼〉
1982年 3月 都市ごみ焼却プラント1号機を納入〈神戸製鋼〉
1989年10月 社名を、神鋼パンテツク株式会社に変更
1992年 4月 生産部門を播磨工場に統合し、播磨製作所に改称
神戸ハイテクパーク（神戸市西区）内に技術研究所を新設
1994年8月 大阪証券取引所（現 東京証券取引所）第二部に上場
1999年 1月 PCB処理ビジネスに参入
1999年 4月 環境分析センターを新設し、特定化学物質・微量化学物質の分析業務を開始
2001年 2月 新本社ビルが完成
2003年10月 株式会社神戸製鋼所の環境ビジネス部門と事業統合し、株式会社神鋼環境ソリューションに社名変更
2005年12月 廃棄物管理型最終処分場の営業を開始
2006年11月 下水汚泥処理過程からメタン濃度の高いバイオ天然ガスを精製する「バイオ天然ガス化設備」を神戸市から国内初受注
2008年 4月 神戸市東灘処理場にて、バイオ天然ガスの供給施設である、エコステーションが事業を開始
2009年 4月 ベトナム（ホーチミン市）に事務所を開設
2010年 1月 ドイツ（デュッセルドルフ市）に事務所を開設
（2019年9月 ロンドン事務所に機能を移管）
2010年10月 神戸市東灘処理場にて、下水道バイオガスの都市ガス導管注入を開始（国内初）
2010年11月 ベトナム（ホーチミン市）に現地法人KOBELCO ECO-SOLUTIONS VIETNAM CO.,LTD.を設立
2013年 7月 東京証券取引所第二部に上場
2013年 7月 ベトナム現地法人がハノイ支店を開設
2013年10月 ベトナム現地法人がグラスライニング製機器製造工場を開設
2014年10月 神鋼環境メンテナンス株式会社からメンテナンス事業を譲受
2015年10月 カンボジア（プノンペン市）に事務所を開設
2015年11月 ユーグレナ（食品原料）の製造・販売開始に向け「営業開始届書」提出
2016年 4月 福井県大野市にて、木質バイオマス発電設備の営業運転開始
2017年 1月 神戸ユーグレナの販売開始
2018年 7月 株式会社ミカレア（神鋼環境ソリューション本社内）を設立
2019年 1月 株式会社IHI環境エンジニアリングの廃棄物処理施設関連事業を当社グループに統合
2019年 9月 英国（ロンドン）に事務所を開設
2021年10月 株式会社神戸製鋼所との株式交換に伴い上場廃止
2021年11月 株式会社神戸製鋼所の完全子会社となる
2024年 4月 ドイツ（デュッセルドルフ市）に事務所を再開設



株式会社神鋼環境ソリューション
KOBELCO ECO-SOLUTIONS CO.,LTD.

〒651-0072 神戸市中央区脇浜町1丁目4番78号
TEL:(078)232-8018／FAX:(078)232-8051
http://www.kobelco-eco.co.jp

このカタログに記載された数値、写真、評価等の情報は、弊社製品の一般的な特性や性能を説明するための参考情報であり、保証を意味するものではありません。
また本カタログに記載の情報は今後、予告なしに変更される場合がありますので、最新版についてはお問い合わせください。

25063200 R-F